ナトゥルテホ（Naturtejo） ユネスコ世界ジオパーク

について

写真: Joel Carvalho

国の中心部にある テージョ（Tejo）渓谷と山の間に位置する ジオパーク・ナトゥルテホ（Naturtejo）は、人と自然のバランスを促進する国際的な承認の証である
ジオパークの世界的なネットワークの中で、ユネスコによって統合されたポルトガルで最初の
ジオパークです。豊かな地質学的、歴史的、自然的、文化的遺産を持つこの地域は、カステロ・ブランコ（Castelo Branco）、イダンハ・ア・ノヴァ（Idanha-a-Nova）、ニーサ（Nisa）、オレイロス（Oleiros）、ペナマコール（Penamacor）、プロエンサ・ア・ノヴァ（Proença-a-Nova）、ヴィラ・ヴェーリャ・デ・ロダン (Vila Velha de Ródão)の7つの自治体にまたがる約5,000km2の広大な土地に広がっています。ここには、過去 6億年の
地質学的な歴史の主要な段階を示す 170以上の地質があり、すべての 地質 学的な興味が認められている場所です,
その中でも、ペンハ・ガルシア(Penha Garcia)の氷床化石やポルトス・デ・ロダン(Portas de Ródão)のような17の地質記念物が目立っています。この多元的な風景の中には、異教、ローマ、アラブ、ユダヤ、キリスト教の影響が混在しています。多くの
城、教会、博物館、 片岩の村 やモンサント (Monsanto) などの 歴史的な村 では、かつてポルトガルで最もポルトガル的な村と考えられている、イダンハ-・ア・-ヴェルハ（Idanha-a-Velha）、我々はエギタニアの西ゴシック様式の大聖堂を見つけることができる場所に古代史の多くの証言があります。 これは、自然観光の ための理想的な条件と、ウォーキングやサイクリング、船旅、テージョ川とその支流でのカヌー、または登山など、さまざまな物理的な需要の程度に適した多くの活動の実践のための地域です。特に タグス（Tejo）国際自然公園では、ハゲタカ、コウノトリ、イベリア帝国ワシ、ハチクイなど、154種以上の鳥類を観察することができます。ナトゥルテホ（Naturtejo）・ジオパークへの訪問は、その人々の古代の習慣、物語、儀式を知る機会でもあります。蜂蜜、チーズ、ソーセージ、オリーブオイルなど、その地域の美食の香りと風味を楽しむことができます。手仕事の豊かさや多様性を感じさせる多様な文化表現もその一例です。実際、カステロ・ブランコ（Castelo Branco）の刺繍、ニーサ（Nisa）の陶器、イダンハ・ア・ノヴァ（Idanha-a-Nova）のドゥーフェ（ポルトガルの伝統的な打楽器）などは注目に値します。

問い合わせ先

Naturtejo - Empresa de Turismo, EIM

Av. Nuno Álvares, 30

6000-083 Castelo Branco
Tel.: +351 272 320 176
Eメール: geral@naturtejo.com
ウェブサイト： http://www.naturtejo.com

ソーシャルネットワーク	https://www.facebook.com/naturtejogeopark https://twitter.com/GeoNaturtejo www.instagram.com/geoparknaturtejo/ https://www.youtube.com/c/GeoparkNaturtejoMundialdaUNESCO https://www.linkedin.com/company/geoparknaturtejo/

特色とサービス
道標ルート
駐車場: 5.000 Km2
標高: 40 m2 - 1.227 m2
利用可能な宿泊施設
ガイドツアー

アクセス
バス
鉄道駅

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com